**「The Bridge to the Future」一橋大学博士イノベーション人材育成プロジェクト**

*※ 10.5pで記入。全体を５頁以内で作成し、ＰＤＦでmanabaから提出すること。*

*問合先：一橋大学次世代研究者挑戦的研究プログラム推進室　　Email：info-spring@ad.hit-u.ac.jp*

**申請書【2026年度 予約採用】**

|  |
| --- |
| **提出日：　　年　　月　　日** |

**私は、募集要項を熟読し、申請資格を有していることを確認の上、「The Bridge to the Future」一橋大学博士イノベーション人材育成プロジェクトに申請します。**

**１.申請者情報**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （フリガナ）氏名 |  | 性　　別※ | アイテムを選択してください。性別は審査には影響ありません。 |
| 連　絡　先 | Email：*(本学在学生は大学メールアドレスを記入してください)*Tel： |
| 生年月日 | （西暦）　　　年　　　月　　　日 |
| 学籍番号 |  |
| 学　歴　等(学部卒業から） | 1．（西暦）　　　年　　　月　　　大学　　　　学部卒2.（西暦）　 　 年　　　月　　　大学院　　　研究科　入学3.（西暦） 年　　　月 修了（予定） |
| 在籍状況 | 1．入学(予定)年月：（西暦）　　　年　　　月2．研究科・専攻名：3．2026.4.1時点における博士後期課程年次：アイテムを選択してください。 |
| 指導(予定)教員所属/職名/氏名 |  |
| 評価書の依頼先 | *「評価書」の作成を依頼した方の情報（所属・職名、氏名、申請者との関係）を記入ください。**（上記「指導（予定）教員」と同じ場合は、「指導（予定）教員と同じ」としてください。）* |
| 申請資格の確認　★申請資格で不明点がある場合は、必ず事務局に照会のこと |
| 申請資格 | *2026.4.1現在の状況(予定)について、該当する□にチェックを入れ、必要事項を記入してください。*〇収入について本プロジェクト生となったのちも、企業等から生活費相当額として給与等の安定的な収入を得ているか。（240万円/年を基準とします。）　　[ ] 有　[ ]  無*※ １年間の収入見込額が240万円を越える場合は申請できません。*〇奨学金の受給状況について[ ]  入学一時金を除き、いずれの奨学金も受給及び申請していません。[ ]  以下の奨学金を 現在受給しています。／受給することが決定しています。／申請中です。*※不要な文字を削除*名称：　　　　　　　　月額：　　万円（期間：（西暦）　年　　月　～　　年　　月）*※ １年間の奨学金受給（貸与型は除く）が240万円を越える場合は申請できません。なお、併願、併給の可否について不明な場合は、各奨学金等の事務担当部署へお問い合わせください。*〇日本学術振興会特別研究員(DC)への応募・採択状況[ ]  応募予定*（以下2項目は留学生のみチェックしてください。）*[ ]  私は、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生ではありません。[ ]  私は、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。 |
| 申請資格、支援学生義務、申請書内容の確認について | ☐ 私は今回応募する本プロジェクトの申請資格を満たしています。また申請中・採用後に資格喪失した場合は、速やかに辞退を申し出ます。☐ 私は応募する本プロジェクトに採択された場合、指定されている義務を履行します。☐ すべての申請書類に虚偽はありません。また、内容に虚偽があった場合、大学から研究奨励費・研究費等の返納要求があれば返納に応じます。☐ 求められた場合は、支援終了後もキャリアに関する追跡調査に協力します。 |

（ご記入いただいた情報は、本プロジェクトの業務のために利用し、その他の目的には利用しません）

**２．志望動機及び博士号取得後の将来計画（キャリアプラン）（A4用紙１頁以内）**

***（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を提出する際には消去してください。***

*・本プロジェクトは、****若手研究者の養成、ひいては、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者の養成を目的****としています。支援対象学生は修了後も日本の大学や民間企業等で科学技術・イノベーションの創造に直接携わる意思、能力を有することが前提です。この目的にかんがみて、****博士後期課程修了後のキャリアプラン（アカデミア、民間企業、官公庁、起業、ポスドク等）について****、自分の研究をどのように社会に役立てたいかを含めて記述してください。*

*志望動機については、本プロジェクトの趣旨を十分に理解したうえで、****本プロジェクトに参画し、博士後期課程で成し遂げたいこと、現時点で思い描いている具体的な目標などについて記載****してください。*

*・博士号取得後の将来計画については、****現在考えている卒業後のキャリアパスや、将来どのようにして我が国の科学技術・イノベーション創出に貢献したいかを具体的に記入****してください。*

*・今後、プロジェクトに参画する中で将来計画を再考することは妨げません。*

*・ 図表を含めてもよいのでわかりやすく記述してください。様式の変更・追加は不可です。*

|  |
| --- |
|  |

**３．研究題目及び研究計画等（A4用紙１頁以内）**

***（※）本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を提出する際には消去してください。***

*研究の背景、実施方法、研究内容の独創性・挑戦性・融合性がわかるように、また、専門外の者にも理解しやすいよう、わかりやすくかつ具体的に記述してください。図表等を入れても問題ありません。*

***研究の背景****については****、****これまで申請者が取り組んできた研究の経過及び得られた結果との関連性に言及しつつ、これからの研究計画の背景、問題点、解決すべき点、着想に至った経緯等について記載してください。*

***研究の実施方法****については、①どのような計画で、いつ頃までに、何を、どこまで明らかにしようとするのか具体的に記入してください。また、研究が予定どおりに進まない時にどのように対応するかを具体的に記入してください。②グループで行う研究の場合は、申請者が担当する部分を明らかにしてください。③研究計画の期間中に異なった研究機関（国内外は問わない。）において研究を予定している場合はその旨を記載してください*

***研究内容の独創性・挑戦性・融合性****については、①これまでの先行研究等があれば、それらと比較した、本研究の特色、着眼点、独創的な点、②国内外の関連する研究の中での当該研究の位置づけ、意義、③本研究が完成したとき予想されるインパクト及び将来の見通しについて記載してください。*

|  |
| --- |
| **研究題目***(※40字以内（記号、数値、全角/半角に関わらずすべて１字として数える）で簡潔に記入(英文の場合は20word以内))* |
| **研究計画** |

**４．学位取得までのスケジュール**

|  |
| --- |
|  |

**５.これまでの研究業績**

*代表的なものを5点以内とし、書籍等出版物、論文、MISC、講演・学会発表等の別、査読の有無を明らかにすること*

|  |
| --- |
|  |

**６．語学スコア**

*英語については、TOEFL-iBT、IELTS、TOEIC（カレッジTOEIC、TOEIC SW TEST、TOEIC Bridgeは不可）のスコアを記載ください。英語以外の語学スコアがある場合は記載ください。*

|  |
| --- |
|  |